

地域の皆さま、こんにちは! 佐伯現場監督所です



今回より、東九州自動車道(佐伯IC~青山地区)の工事の進捗状況を順次ご紹介していきます。
まず最初は上岡地区で進行中の2工事です!



東九州道(佐伯地区)工事連絡協議会からのごあいさつ



協議会会長
谷川建設工業(株) 吉良 東

地域の皆様、初めまして。本会は東九州自動車道(佐伯地区)工事における災害防止・交通安全・環境保全・会員相互の技術向上・各工事の緊密な情報交換や工事の円滑な進捗を目的として、発注者及び当該地区の工事請負者により組織されております。協議会関係者一同、地域の皆様の安全を第一に考え、一日も早い東九州道開通に向け取り組んでいきたいと考えております。皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願い致します。



工事① 番匠川橋下部工(P9)基礎工事

施工業者
梅林建設(株)

番匠川にかかる番匠川橋の最も蒲江側に位置する、P9橋脚下部工の基礎杭を施工する工事です。P9橋脚は番匠川の中に位置しており、水上での施工となるため、基礎杭工事の前に仮設の作業場所を構築します。その後、本工事となる橋脚の基礎杭の施工に入ります。



施工前と施工後で、見た目が変わらない工事!

P9橋脚の基礎は川の中に造られているので、工事が終了しても見た目は施工前と全く変わりません。しかし川の中には、橋を支える非常に重要な基礎がしっかりと出来上がっているのです!



基礎は川の中~川底を貫いて造られています!

工事の進捗状況と特徴



現在工事は終盤を迎え、基礎杭工事が終了し、仮設の作業場所を撤去している最中です(工事全体の95%が終了)。工事の全工程が番匠川の中での作業のため、九州屈指の清流として名高く、沢山のアユが生息しているこの川を汚さないように細心の注意を払って施工しています。また、渇水期の期間中にすべての工事を完了させなければならないため、工程管理には細心の注意を払っています。

出水期(川が増水しやすい時期)は工事の施設が水の流れを阻害して洪水を引き起こす恐れがあるため、工事ができません。そのため、水面よりも上になるP9の橋脚工事は、今年の渇水期(10月21日~来年の6月30日)の期間中に行われます。



地元の皆さまとの
心あたたまるふれあい

現場からの声



河川敷が地元の方々の「いこいの場」になっており、頻繁にお声をかけて頂いております。中にはとても仲良くして頂いた方もいらっしゃいます。東九州道の開通を心待ちにしている方も多く、多数の激励を受け、作業所一同の士気は非常に高まっています。これからも皆様の期待にそえるよう、「誠心誠意」工事を進めて参ります。



知って納得!

工事の豆知識

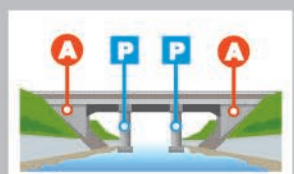
数字がついた「P」と「A」って何?

P = pier の略

ピア/橋脚
橋の中間部にある柱のこと。

A = abutment の略

アバットメント/橋柱(橋台)
橋の両側で橋桁を受ける台のこと。





工事

佐伯トンネル工事用道路第2工区外工事

施工業者
谷川建設工業(株)

この工事では、上岡地区から高城山を貫いて上城地区に繋がる佐伯トンネルを掘るための工事用道路を構築します。大型クレーンや削孔機械を用いて、鋼材を組み立てて仮橋を1スパン毎(約8m)進んでいきます。施工箇所が山の中腹にあたり急斜面であるため、慎重な作業と精度を要求される工事です。



工事の進捗状況



工事はまだ着手したばかりです。前工事からの引継ぎで残り120m程度の仮橋と番匠川橋A2橋台を平成23年11月中旬までに完成させる予定です。



現場からの声 ~安全第一の心と現場環境への配慮~

工事着手に先がけ、4月5日に谷川建設工業(株)と協力会社5社で、無事故・無災害で完成するように安全祈願を行いました。現場内の農道には佐伯市導水管と農業用水管が埋設されているので、埋設管を保護、九電やN T Tの架空線対策にも努め、十分に注意をして工事を進めて参ります。また現場が清流・番匠川に隣接しているため、土砂などを河川に落とさないように防護柵を先行させて仮橋を設置するなどの配慮をしております。



安全第一で頑張ります!



国土交通省 九州地方整備局

佐伯河川国道事務所ホームページのご案内



東九州自動車道(佐伯~県境)の工事に関するニュースや工事の進捗状況などの他に、皆様に土木工事に親しんで頂くための現場見学会のご案内も掲載しております。(東九州道 佐伯だよりのバックナンバーもあります。)ぜひご覧下さい!

URL <http://www.qsr.mlit.go.jp/saiki/>

佐伯河川

検索



工事用車両表示について

東九州道建設に伴う工事で使用する大型車両の前後には、他の工事用車両と区別するため、「工事用車両表示」を行っています。旧佐伯市管内の工事で使用している車両は黄色、旧蒲江町管内の工事で使用している車両は緑色のラベルです。

工事用車両表示(例)



数字の意味は、「(工事番号)-(車両番号)」です!

東九州道(佐伯~蒲江)工事
12-11
国土交通省
〇〇建設(株)

旧佐伯市管内の工事用車両

東九州道(蒲江~県境)工事
15-01
国土交通省
〇〇建設(株)

旧蒲江町管内の工事用車両

車両の走行について、何かお気づきの点がありましたら、ラベルの色と番号を下記お問い合わせ先までお知らせ下さい。



佐伯現場監督所 担当区間



区間変更のお知らせです!

佐伯ICから山口第二トンネルの起点側までになりました。



- ⑨ 大越トンネル
- ⑩ 青山橋
- ⑪ 谷川トンネル
- ⑫ 谷川橋
- ⑬ 山口第一トンネル
- ⑭ 山口橋
- ⑮ 山口第二トンネル
- ⑯ 三軒屋トンネル
- ⑰ 三軒屋橋

本誌の発行

東九州自動車道 佐伯現場監督所

〒876-0824 佐伯市新女島剣崎 6643-2

東九州道(佐伯地区)工事連絡協議会

お問い合わせ
工事に関する

国土交通省
佐伯河川国道事務所

☎(0972)22-1880

または

東九州自動車道
佐伯現場監督所

☎(0972)28-7825